

山城地方PTA連絡協議会

はじめに

皆様方におかれましては、各ブロック※ <u>PTA及び育友会 ※以下、「PTA」と表記</u> や単位 PTAでの研究会 や各種の取組など、子どもたちを健全に育てるため、そして皆様方の相互交流のために精力的に活動いただいて おりますことに、心からお礼申し上げます。

私たち P T A は、「子どもたちの健やかな成長」を求めて、保護者と教師が連携・協働して様々な活動を行ってきました。しかしながら近年、学校においては、いじめや不登校、貧困など、課題は複雑で困難なものとなってきています。社会においては、急速な発展により、予測不能な未来が到来することが予想され、さらに、少子高齢化や地域のつながりの減少による地域の教育力の低下や、貧困といった福祉的な課題の増加も起こってきていると言われています。

加えて、新型コロナウイルス感染症については、世界的蔓延という未曾有の事態を経て、去る5月8日には、5類感染症に移行され「通常のモード」への回帰が進み、with コロナ下で、平時のPTA活動を回復させていく1年でもありました。

いかなる状況においても、子どもの命を守り家庭・学校・地域が、社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくりを進め、子どもが心身ともに健康で安定した生活を送るいわゆる「well-being(ウェルビーイング)」な状態を実現していかなければなりません。京都府の教育の基本理念に基づき、子どもたちに「包み込まれているという感覚」を実感させるためには、家庭や地域社会の教育力を高めていくことが不可欠です。生涯学習社会の実現と子どもたちの教育をめぐる今日的課題の解決に向けて、私たちPTAが、学校と地域社会との架け橋として果たす役割は、ますます重要になってきています。

さて、今年度も、本研究協議会が主催の一団体として開催される「やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム(山城地方PTA指導者研修会・第1回子育てサポータースキルアップ講座)」を開催しました。テーマを「子どものウェルビーイング」として、「子どものウェルビーイングを支える~家庭・学校・地域社会の協働~」という演題で、鳴門教育大学 准教授 木村 直子(きむら なおこ)様に御講演をいただきました。

会場全体を温かい雰囲気で包みながら、

- ・ウェルビーイングとは、バランスのとれた「よい状態」を大きくのびのびと育てること。
- ・ウェルビーイングは、環境との相互作用の中に実現されるため、「環境」が重要であること。
- ・「子どものウェルビーイング」を実現するには、置かれる環境の良さだけでなく、子どもが自ら環境に働きかけることも重要で、「関係性を生きる力」を育むこと。

などを、わかりやすく話していただきました。加えて、昨年度からさらに多くの方々に学びの場を提供したいという思いから「動画配信」もしています。本研修会で学ばれたことを各単位 PTAで普及され、それぞれの活動がますます発展されますことを祈願しております。

この1年間、山城地方PTA連絡協議会を支えていただきました関係機関並びに皆様方に、心よりお礼申し上げますとともに、山城地方のPTA活動のますますの御発展と皆様方の御健勝、御活躍をお祈り申し上げます。

令和5年度山城地方PTA連絡協議会 活動方針

私たちPTAは、「子どもたちの健やかな成長」を求めて、保護者と教師が連携して様々な活動を行ってきました。

近年、学校においては、いじめや不登校、貧困など、課題は複雑で困難なものとなってきています。社会においては、急速な発展により、予測不能な未来が到来することが予想され、さらに、少子高齢化や地域のつながりの減少による地域の教育力の低下や、貧困といった福祉的な課題の増加も起こってきていると言われています。

いかなる状況においても、子どもの命を守り家庭・学校・地域が、社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくりを進め、子どもが心身ともに健康で安定した生活を送るいわゆる「well-being(ウェルビーイング)」な状態を実現していかなければなりません。また、京都府の教育の基本理念に基づき、子どもたちに「包み込まれているという感覚」を実感させるためには、家庭や地域社会の教育力を高めていくことが不可欠です。生涯学習社会の実現と子どもたちの教育をめぐる今日的課題の解決に向けて、私たちPTAが、学校と地域社会との架け橋として果たす役割は、ますます重要になってきています。

本協議会は、各郡市連合PTAそれぞれの特性を生かした取組を交流することにより相互理解を深め、連携を強めることによって、PTA活動の一層の充実を図ります。

記

- 1 学校や地域社会との連携をさらに強め、家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、地域社会全体で子どもたちを育てる環境づくりを目指す活動を進めます。
- 2 生涯学習社会を実現するために、PTAの在り方や役割を研修し、PTA活動の一層の活性化 に努めます。
- 3 子どもたちの健やかな成長・発達を目指し、各郡市連合 P T A 相互が情報を交換し、連携を密にして、子どもたちの安心・安全に配慮した P T A 活動の充実を図ります。
- 4 同和問題をはじめとするあらゆる人権問題についての学習を一層進めます。

令和5年度事業報告

期日	場所	内容
令和5年 5月9日(火) 17:30~	京都府田辺総合庁舎講堂	新旧理事会
6月1日(木) 19:00~	京都府田辺総合庁舎講堂	第2回理事会 ○ やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム (山城地方PTA指導者研修会)役割分担 ○ 山城P連表彰の決定
6月25日(日)	宇治田原町総合文化センター	○ 田城下建役事の人足 令和5年度 やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム (山城地方PTA指導者研修会) 表彰・・・個人の部12名、団体の部3団体 感謝状4名
9月15日(金) 19:00~	京都府田辺総合庁舎講堂	第3回理事会 ○ やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム (山城地方PTA指導者研修会)の報告 ○ 府PTA研究大会等 ○ 各郡市連Pの活動状況の交流
令和 6 年 2 月 16日(金) 19:00~ (Zoom併用)	京都府田辺総合庁舎講堂	第4回理事会

令和5年度日本PTA全国協議会·京都府PTA協議会関連事業

期日	場所	内容				
7月11日(火) 13:00	国立京都国際会館	京都府PTA指導者中央研修会				
8月25日(金) ~26日(土)	広島県	日本PTA全国研究大会				
10月29日(日)	与謝ブロック 宮津市民体育館 他	京都府PTA研究大会				
12月1日(金)	京都市 ロームシアター京都	日本PTA近畿ブロック研究大会				

やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会

期日	場所	内容
6月8日(木) 15:00~	京都府田辺総合庁舎	第1回やましろ未来っ子 はぐくみネットワーク推進協議会
8月1日(火) 16:30~	木津川市総合文化センター (アスピアやましろ)	第2回やましろ未来っ子 はぐくみネットワーク推進協議会
1月23日(火) 16:30~	京都府田辺総合庁舎	第3回やましろ未来っ子 はぐくみネットワーク推進協議会
6月25日(日) 13:00~	宇治田原町総合文化センター	やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム(山城 地方PTA指導者研修会・第1回子育てサポータースキルアップ講座) 【他3団体と合同主 催事業】
8月1日(月) 13:00~	木津川市総合文化センター (アスピアやましろ)	第2回子育てサポータースキルアップ講座 【京都府山城教育局主催事業】
1月23日(火) 13:00~	京都府田辺総合庁舎	第3回子育てサポータースキルアップ講座 【京都府山城教育局主催事業】

子どもの読書活動推進協議会

期日	場所	内容				
5月23日(火)	京都应用刀纵会库全	第1回フげ の註書活動性准物議会				
15:00~	京都府田辺総合庁舎	第1回子どもの読書活動推進協議会				
10月31日(火)	京初在田辺	ᄨᄀᄝᄀᆙᆉᇝᆂᆂᄯᄡᄴᄴᅒᄙᄼ				
15:00~	京都府田辺総合庁舎	第2回子どもの読書活動推進協議会				
1月30日(火)	喜初东田	ᄨᄀᄝᄀᆙᆉᇝᆂᆂᄯᇵᄴᄽᄸᆇᄼ				
15:30~	京都府田辺総合庁舎	第3回子どもの読書活動推進協議会				
12月26日(火)	京都府立	山城地方「子どもと本をつなぐ」地域連携会議				
13:30~	井手やまぶき支援学校	【京都府山城教育局主催事業】				

備考 令和5年度山城地方PTA連絡協議会理事

	郡市	山 P	役職		郡市	郡市 山 P 役職			郡市	山Ρ	役職		郡市	山Ρ	役職
1		副会	. 景	5		会	長	9		副会長		13		副名	. 景
2	宇	理	事	6	城	理	事	10	綴	理	事	14	相	理	事
3	治	監	查	7	タ	理	事	11	喜	監	查	15	楽	理	事
4	71	理	事	8		会	計	12		理	事	16		理	事
												17	局	庶	務

やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム 要項

(山城地方PTA指導者研修会・第1回子育てサポータースキルアップ講座)

- 1 趣 旨 様々な社会の変化に対応し、家庭・学校・地域社会の教育力を一層高めるとともに、各々の役割や活動の在り方について研修を深め、社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくりを推進する。
- 2 主 催 京都府教育委員会

山城地方PTA連絡協議会 やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会 公益社団法人京都府青少年育成協会

- 3 共 催 京都府山城広域振興局
- 4 主 管 京都府山城教育局
- 5 後 接 字治市 城陽市 八幡市 京田辺市 木津川市 久御山町 井手町 字治田原町 精華町 笠置町 和東町 南山城村 字治市教育委員会 城陽市教育委員会 八幡市教育委員会 京田辺市教育委員会 木津川市教育委員会 久御山町教育委員会 井手町教育委員会 字治田原町教育委員会 精華町教育委員会 相楽東部広域連合教育委員会 山城地方教育委員会 山城地方教育委員会連絡協議会 山城地方社会教育委員連絡協議会 山城地方公立幼稚園・こども園長会 山城地方小学校長会 山城地方中学校長会山城地方中学校長会山城通学圏府立学校長会 山城地方小・中学校長会連絡協議会 山城地方公立幼稚園PTA連絡協議会 京都府立高等学校PTA連合会山城プロック山城地方退職校園長会 八幡市女性会 相楽連合婦人会 城南人権擁護委員協議会 宇治地区保護司会 綴喜地区保護司会 相楽地区保護司会 宇治地区更生保護女性会 綴喜地区更生保護女性会 相楽地区更生保護女性会 山城地方スポーツ推進委員協議会 山城地方体育協会連絡協議会山城地方公民館連絡協議会
- 6 日 時 令和5年6月25日(日)13時~15時45分
- 7 場 所 宇治田原町総合文化センター (〒610-0261 宇治田原町大字岩山小字沼尻 46 番地の1 **☎**0774-88-5851)
- 8 参加者 山城地方公立幼・小・中学校(園) PTA会員及び教職員並びに山城地方をはじめ、府内在住又は 勤務されている方
- 9 日程及び内容

12:0	0 13	:00 13	3:20 13	:30 13:	40 13	3:45 13:	55 14:	00 1	15:30	15:4	5
-	受付	開会 行事	表彰 式	薬物 根絶 アピー ル	準 備	地域交響プロジェクトについて	休 憩	議演(90分) 「子どものウェルビーイングを支える 〜家庭・学校・地域社会の協働〜」 鳴門教育大学 准教授 木村 直子 様	13.30	閉会	

	京都府山城教育局長 挨拶
開会行事	山城地方PTA連絡協議会長 挨拶
	やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会長 趣旨説明
表	令和 4 年度山城地方 P T A 連絡協議会 表彰
彰	
発	薬物乱用防止・根絶アピール 発表者 山城南保健所衛生室
表	地域交響プロジェクトについて
講	「子どものウェルビーイングを支える
演	~家庭・学校・地域社会の協働~」 鳴門教育大学 准教授 木村 直子 様
閉会行事	京都府青少年育成協会長族授

- 10 動画配信期間 (予定) 令和5年12月1日(金) から3月29日(金) まで
- 11 その他
 - (1) 駐車場に制限がありますので車で参加される方は、乗り合わせていただきますようよろしくお願いします。
 - (2) 当日の中止案内について
 - 警報発表時の対応
 - ア 午前 11 時現在、京都府に特別警報又は山城管内の市町村のいずれかに警報が発表されている場合は中 止とします。
 - イ <u>午前 11 時以降</u>に警報発表など悪天候が予想される場合については、午前 11 時に主催者で開催について 判断し、<u>中止の場合のみ</u>、山城教育局ホームページで告知します。(URL <u>http://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-k/cms/</u>)

お問い合わせ先 京都府山城教育局 岡室社会教育主事兼指導主事 TEL: 0774-62-0988 E-mail: yamashiro-k-

令和5年度やましろ未来っ子みんなで HUG フォーラム 報告

京都府山城教育局

社会教育担当



令和 5 年度やましろ未来っ子みんなで HUG フォーラムについて

令和5年6月25日(日)宇治田原町総合文化センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に変更されたことを受け、人数の上限制限などを設けず実施し、本センターの3階に、このホールの様子を御覧いただけるサテライト会場を設置するなど、工夫しながら開催をしました。また、例年、各PTA(育友会)には、本フォーラムにおいて、ポスターセッション及びその際に使用するパネル作成をお願いしてきました。令和5年度は、新型コロナウイルス感染防止や働き方改革等の観点より、提出いただいた広報誌を二次元コードから読み取っていただくことで、各単位PTA(育友会)の交流と代えさせていただきました。





開会行事

開会に先立ち、山城地方PTA連絡協議 会森田会長があいさつをされました。

- ・社会の変化にとも考え方も大きく変化したこと
- ・それにともなって、自身の学校の PTA 活動の 見直しを行い、負担の少ない内容に改革を 進められたこと。

等を話されました。子どもに一番近い保護者が 子どもの声を聴き、学校に伝えより良い学校に していきましょうと話されました。

令和4年度山城地方 PTA 連

表彰

受賞された方々を代表 して賞状を受け取っていた だきました。皆様方のこれ までの活動が山城地方全 体のPTA活動の発展に つながっていること等を踏 まえ、感謝の意を込めて、 表彰させていただきました。



講演

<u>----</u> 「子どものウェルビーイングを支える

~家庭・学校・地域社会の協働~」

鳴門教育大学 准教授

木村 直子 様

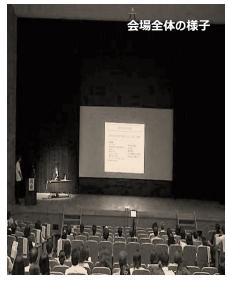
「子どものウェルビーイング」とはどの ようなものなのか、参加者にもわかりや すく話していただきました。

- ・ウェルビーイングとは、その人の中でバランスのとれた「よい状態」を大きくのびのびと育てること。
- ・ウェルビーイングは、環境との相互作用の中に実現されるため、「環境」が重要であること。
- ・子どもを取り巻く環境(家庭・学校園・地域・社会)は、子どもの最善の利益を保証した良い環境の中で「子どものウェルビーイング」を実現するという同じ目標を目指して協働すること。
- ・子どもののウェルビーイングを実現するには、置かれる環境の良さだけでなく、 子どもが自ら環境に働きかけることも重要で、「関係性を生きる力」を育むこと。

等について、会場全体が温かい雰囲気 に包みこみながら優しい言葉で話してい ただきました。

木村先生ありがとうございました。





薬物乱用防止・根絶アピール



地域学校協働活動について



閉会行事

京都府青少年育成協会 上田会長 閉会挨拶



下にある5つの誓いを基本にしながら、御自身の言動の気づきの視点にしていきましょうと、参加者にお話いただき、会を閉めていただきました。

- ~ 口、耳、目、手足、心の使い方 ~
- 口:人に感謝の気持ちを伝えるために使おう
- 耳:人の言葉を最後まで聞くために使おう
- 目:人の良いところを見るために使おう

手足:人を助けるために使おう

心:人の痛みが分かるために使おう

			一	古 期 報 古	l l	
連Pa	名	宇治市連合	育友会		TEL	
所在	地				FAX	
		ブロック	学 校 名	小学校会員数	中学校会員数	会員数合計
単		小学校 22校	菟道小学校、菟道第二小学校 神明小学校、 植島小学校 北槙島小学校 水倉小学校 伊勢田小学校、西小倉小学校 北小倉小学校、南小倉小学校 大久保小学校、大開小学校 西大久保小学校、平盛小学校 三室 戸小学校、南部小学校 岡屋小学	6926名		
Р			校、木幡小学校 御蔵山小学校、 笠取小学校 笠取小学校 安取小学校 安取第二小学校、宇治小学校			
名		中学校 10校	宇治中学校、北宇治中学校 槇島中学校、西小倉中学校 西宇治中学校、南宇治中学校 広野中学校、東宇治中学校 木幡中学校、黄檗中学校		4379名	
			会員数合計			11305名
役	員	会 長 (所属 P)		事務局長 (学校名)		
12	貝	副会長(所属P)				
重,	点	〈重点項目〉	A活動を通じて、保護者と先生が共にの教育に対する責任を自覚し、すべ			
目材	標	2 学校・家のための!3 学校教	『庭・地域社会との連携を強化し、「 取組を推進する。 育に対する関心を高めるとともに「!			_
	動容	1 2 3 4 5 6 8 9 4 10 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	活動」への支援・協力を行う。 一般員会の定期的な開催(必要によ おPTA指導者研修会参加 ろ未来っ子みんなでHugフォーラム PTA指導者中央研修会参加(国立) PTA研究大会参加(与謝市) ポーツ交会 化発会 で発会 で発表 で発表 で会 で発表 で会 で手生の主催関連事業に参加 市子学生の主張」大会 市子学生の主張」大会 市青少大会協力 全が、トラントロル を合 を合 を合 を合 を を を を を を を を を を を を を	京都国際会館)	6月25日	(火) (日) (日) (日) (木) (土) (日) (目) (実施)
設置	委名	本部役員会、 小学委員会、	、理事会、専門委員会(体育、文化 、中学委員会	、生安)		

<u> </u>	I		T	和5年	度 活動幸	校 方	<u> </u>	
連P名		城陽・久御	ΙЩΡΊ	`A連絡協請	養 会	TEL		
所在地						FAX		
単	ブロック	学	校	名	小学校会員数	中学	^丝 校会員数	会員数合計
P	城陽市 小 10 校						4,651名	
名	中5校	城陽中学校 南城陽中学 校、北城陽	△校、]	東城陽中学			1,800名	
	久御山町 小3校 中1校	御牧小学校 東角小学校		」小学校、	540 名		200 /	906名
		久御山中学			0.001 7		366名	5 557 A
		会員数	合計 ———		3,391名		2,166名	5, 557 名
役員	会 (所属P) 副会長 (所属P) 府P理事				事務局長 (学校名)			
重点	道 〈目標〉 1 2 3 4	重携を強め、 各単位 P 会員の関係を 教のため 親庭教育 家庭教育	心Aを関応員行業と豊及援会行	かな教携すかのかび塾携すりのかび塾がままな手間のでは、かられている。これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、	Dある地域・学村 と活動交流を進 修会等成関係機関 全実施し、家庭 を図る。	交づる。 る。 と か と か る。 の う で る。 の う で う で う の う で う る う で う る う る う る う る う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ う ろ	りを目指す 車携を図る。 育力向上を目	
活 動 内 容	1 理事会、役員会の定期的な開催(必要はり職理会開催) 4/11、6/22、9/21、2/1、3/* 2 特は5未で子みんなで HUG 7ォーラム参加 6月 25日(日) 3 京都府PTA指導者中央研修会参加(回京和原会館 7月 11日(火) 4 日本PTA全国研究大会広島大会 8月 25日(金)、26(土) 5 京都府PTA研究大会与謝大会 10月 29日(日) 5 日本PTA近畿ブロック研究大会(京都) 12月 1日(金) 6 城陽・久御山PTA指導者研修会開催 2月 17日(土) 7 家庭教育委員会 2月 17日(土) 研修会「ヤングケアラーの抱える問題~私たちができることは~」「第 2 回」10月 7日(土) 研修会「ヤングケアラーの抱える問題~私たちができることは~」「第 3 回〕 2月 17日(土) 研修会「思春期の親子関係~笑顔が増えるおやこみゅにけーしょん~8 その他協賛団体への参加及び協力							
設置委員会	役員会(理	間 5 回開催 事会の前に 員会(事務)	開催)		理事会開催)			

	1	一一一节和5年月	と 石 期 社	<u> </u>						
連P:	名	綴喜PTA連絡協議会		TEL						
所在	地			FAX						
		ブロック 学 校 名	小学校会員数	中学校会員数	会員数合計					
単		八幡市 八幡小、くすのき小、さくらい、橋本小、有都小、中ら小、橋本小、有都小、中央小、南山小、美濃山小、男山中、男山第二中、男山第三中、男山東中	2, 540	1, 653	4, 193					
Р		京田辺市 大住小、田辺小、田辺東小 、薪小、草内小、三山木小 、普賢寺小、松井ヶ丘小、 桃園小、田辺中、大住中、 培良中	3, 549	1, 976	5, 525					
		#手町 #手小、多賀小、泉ヶ丘中 宇治田原町 田原小、宇治田原小、維孝	225	142	367					
名		于石山原则 山原小、于石山原小、稚孝 館中	341	206	547					
		会員数合計	6, 655	3, 977	10, 632					
	_	会 長 (所属P)	事務局長 (学校名)							
役	員	副 会 長 (所属 P)								
		府P理事								
	点標	1 学校の教育活動への支援 2 学校の安全確保・登下校時の安全確保 3 親子活動の推進 4 家庭でのしつけや家庭教育の充実 5 いじめ・非行防止への取組 6 薬物乱用防止教育の充実 7 各単Pにおける本部・専門部活動の充 8 青少年育成事業などへの積極的な参加	実							
	動容	5月 2日 綴喜PTA第1回役員会 6月22日 綴喜PTA第2回役員会 6月 綴喜PTA連絡協議会総会(書面開催) 6月25日 やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム								
設委員	置会									

				7141		支 店 期 爭	文 台			
連P名	1 相楽地	也方 P	YTA連絡協	議会			TEL			
所在地	<u>þ</u>						FAX			
	ブロ	ック	学	校 名		小学校会員数	中学校会員数	会員数合計		
単	山城加茂		棚倉小、上 恭仁小、南 山城中、泉		•	679	462	1, 141		
	木津		木津小、相 州見台小、 木津中、木		小	2, 990	1, 102	4, 092		
Р	東部位連合	広域	笠置小、和 和東中、笠	東小、南山城 置中	小	177	119	296		
名	精華		東光小、精 精華南中、			1,636	601	2, 237		
			会員数額	合計		5, 482	2, 284	7, 766		
	会 (所属	長 P)				事務局長 (学校名)		.,		
役員	副 会 (所属 府 P 理事	長 P)								
重点	i 心· 2 学 実愿	・安全 学校・ 媒でき	とに配慮した 家庭・地域 るよう望ま	学校外活動の 社会が互いに しい環境づく	充実に 連携を りを進	⊆努める。 ∵深め、子どもた ≣める。	こちが包み込まれ	こした活動を進め、安		
目標	票 活動 4 子 とと 5 <i>人</i> る。	めの創 子ども こも 人権 参	川造と活性化 の健全な育 に保護者間の 対育について	に努める。 成を図るため 交流を深める 正しい理解と	に、家 。 認識を	定庭の役割や地域	戈連携の在り方 は	子どもを育てるPTA こつい調査研究を行う		
	7/11 8/25 9/23 10/29 11/19 11/25 \$ 12/1 1/18	6/3 相楽地方PTA連絡協議会 総会 6/25 山城地方PTA指導者研修会・やましろ未来っ子 みんなでHUGフォーラム 7/11 京都府PTA指導者中央研修会 8/25・26 日本PTA全国研究大会 (広島大会) 9/23 少年の主張京都府大会 10/29 京都府PTA研究大会 (与謝大会) 11/19 相楽地方PTA連絡協議会「研究大会」 11/25 相楽地方小学校体育連盟駅伝 (持久走) 大会 (後援事業)								
	2/18 置 役員・ 会 人権委	相 · 理事 委員会	楽「少年の主 事会(年10回 k(講演会(E張」大会(復) 共催) 1 回)	後援事					
	多 及秦	以自多	7月云(蔣頂	会(共催)1	凹)					